

競技日程

9月11日(土) 第1日目

トラック	時刻		種目	人数	組
1	9:00	女	7種100mH (3) 1
2	9:10	男	8種100m (4) 1
3	9:20	女	100m予選 (43) 6-1+18
4	9:45	男	100m予選 (68) 9-1+15
5	10:20	女	1500m決勝 (24) 1
6	10:30	男	1500m決勝 (48) 2-タイム
7	10:50	女	400m決勝 (24) 3-タイム
8	11:05	男	400m決勝 (39) 5-タイム
9	11:30	女	100mH決勝 (17) 3-タイム
10	11:45	男	110mH決勝 (15) 2-タイム
11	12:00	男女	5000mW決勝 (4/1) 1
12	13:15	女	100m決勝 (24) 3-3+3
13	13:25	男	100m決勝 (24) 3-3+3
14	14:30	女	7種200m (3) 1
15	14:40	男	8種400m (4) 1
16	14:50	女	4×100mR決勝 (14) 2-タイム
17	15:05	男	4×100mR決勝 (21) 3-タイム

終了予定15:20

フィールド	時刻		種目	人数	組
1	9:30	女	走幅跳決勝 (18) 2
2	10:00	男女	ハンマー投決勝 (8/4) 1/1
3	10:30	女	7種走高跳 (3) 1
4	10:40	男	8種走幅跳 (4) 1
5	12:00	男	走幅跳決勝 (23) 2
	12:30	男	8種砲丸投 (4) 1
	12:30	女	7種砲丸投 (3) 1
6	13:00	男	走高跳決勝 (6) 1
7	13:30	男女	円盤投決勝 (15/3) 1/1

競技日程

9月12日(日) 第2日目

トラック	時刻		種目	人数	組
1	9:00	男	8種110mH (4)	1
2	9:10	男	5000m決勝 (22)	1
3	9:40	女	3000m決勝 (20)	1
4	9:40	女	OP3000m (3)	1
5	10:00	男	OP3000m (21)	1
6	10:15	女	200m予選 (34)	5-1+19
7	10:30	男	200m予選 (54)	7-1+17
8	11:05	女	800m決勝 (22)	3-タイム
9	11:25	男	800m決勝 (41)	6-タイム
10	12:00	女	400mH決勝 (17)	3-タイム
11	12:15	男	400mH決勝 (13)	2-タイム
12	12:30	女	200m決勝 (24)	3-3+3
13	12:45	男	200m決勝 (24)	3-3+3
14	13:40	男	3000mSC決勝 (18)	1
15	14:10	女	7種800m (3)	1
16	14:50	女	4×400mR決勝 (12)	2-タイム
17	15:05	男	4×400mR決勝 (16)	2-タイム
18	15:25	男女	OP1500m (13/1)	1
19	15:35	男	8種1500m (4)	1
20	15:40	女	OP100m (27)	4
21	15:55	男	OP100m (69)	10

終了予定16:20

フィールド	時刻		種目	人数	組
1	9:20	女	7種走幅跳 (3)	1
2	9:30	男女	棒高跳決勝 (4/5)	1/1
3	10:00	女	走高跳決勝 (9)	1
	10:00	男女	砲丸投決勝 (14/8)	1
4	10:40	男	三段跳決勝 (12)	1
5	11:00	男	8種やり投 (4)	1
	11:00	女	7種やり投 (3)	1
6	13:00	男女	やり投決勝 (25/7)	1/1
	13:00	男	8種走高跳 (4)	1
7	13:30	女	三段跳決勝 (7)	1

競技注意事項

1. 競技規則について

- ①本大会は、2021年度（公財）日本陸上競技連盟競技規則並びに本大会申し合わせ事項によって行う。
- ②本大会では、日本陸上競技連盟規則第162条の5.の（C）により、音声や動作その他の方法（ピク付き動作を含む）で他の競技者を妨害した場合、最初は注意（グリーンカード）に留めるが、繰り返し行う場合は、警告（イエローカード）を与えることがある。最初の警告を受けた後、2回目以降の警告を受けた場合は、その種目は失格とする。ただし、それ以降の競技からの除外は行わない。
- ③シューズについてはWA規則第143条（TR:5シューズ）のとおりとする。

2. 来場について

- ①本競技会は新型コロナウイルス感染拡大防止のため無観客で行う。
- ②来場者は、その日ごとに健康チェックシート（高体連用）を必ず提出すること。提出されない場合には参加（来場）を認めない。
- ③選手および引率顧問を原則とし、必要以上の来場を控えること。

3. 練習について

- ①本競技場での練習は、開門（8時）から第1競技開始10分前までとする。
- ②競技進行中の競技場内でのウォーミングアップは競技運営に支障のない限り、バックストレート等、認める。
- ③練習は次の通りを行う。
ジョギングは第1コーナーから第4コーナーまでの往復とし、7～8レーンは400mH専用レーンとする。直走路はスピード練習及び技術練習のみとする。状況に応じて変更することもある。その際は練習会場係の指示に従うこと。
- ④棒高跳及び投擲種目の練習は本競技役員の手指示に従って実施すること。
- ⑤競技場備え付け以外のトレーニング用具を持ち込んでの練習は原則禁止とする。特にチューブやメディシンボールなど。
- ⑥室内練習場の使用は禁止とする。
- ⑦芝生内でのスパイクシューズの使用を禁止する。

4. 競技場について

競技走路及び助走路は全天候舗装である。スパイクシューズのピンの長さは9mm以下とする。ただし、走高跳・やり投は12mm以下とする。（競技規則143条）

5. 招集について

- ①招集所は100mスタート付近ゲートに設ける。
- ②招集開始及び完了時刻、現地招集時間は下記の通りとする。

種目	招集開始	招集完了	現地招集
トラック競技	40分前	15分前	10分前
走高跳・走幅跳・三段跳	60分前	40分前	30分前
砲丸投・円盤投・やり投	60分前	40分前	30分前
ハンマー投	×	×	30分前
棒高跳	×	×	50分前

◎混成競技は両日ともに第1種目の招集開始及び完了時間は下記の通りである。但し、2種目以降の招集は競技開始時刻のトラック競技・フィールド競技ともに10分前に現地で行う。

種目	招集開始	招集完了	現地招集
混成第1種目（トラック）	40分前	15分前	10分前
混成第1種目（フィールド）	40分前	30分前	10分前

- ③招集完了時刻に遅れた競技者は、当該競技種目を棄権したものととして処理する。
- ④競技者は招集開始時刻から完了時刻までに招集所に準備されたスタートリストに○をつける。
- ⑤招集完了後、100mスタート付近ゲートから競技場に入場し、現地で点呼を受ける。
- ⑥2種目を同時に兼ねて出場する競技者は、あらかじめその旨を本人または代理人が招集所競技者係に申し出ること。

6. 棄権について

出場種目を棄権する場合には、招集開始時刻までに招集所競技者係に申し出ること。

7. 入退場について

- ①競技場への入場は選手および競技役員以外認めない。
- ②競技場への入退場は100mスタート付近ゲートのみとする。

8. アスリートビブス（ナンバーカード）について

- ①アスリートビブスは2枚を胸部と背部にそのままの大きさをユニフォームにつける。ただし、跳躍種目の競技者は胸部または背部だけでもよい。
- ②トラック競技出場者は写真判定用の腰ナンバーカードをパンツ右側後方につける。

9. トラック競技の抽選・番組編成について（レーン順・試技順）

- ①トラック競技予選の組・走路順、フィールド競技の試技順は主催者が抽選し、プログラムに示す。
- ②トラック競技の決勝の組、走路順は本部で抽選し、招集所に掲示する。

10. リレー種目について

- ①リレー種目においては、競技規則に準じてメンバーを選出すること。
- ②リレー種目に出場するチームは、招集完了時刻の1時間前までに招集所に用意してあるオーダー用紙にオーダーを記入し提出すること。
- ③リレー種目に出場するチームは、原則同一ユニフォームで参加しなければならない。

11. 計時について

すべてのトラック競技は写真判定（1/100秒）で行う。

12. トラック競技の決勝進出について

同タイム者及びチームについては、写真判定を細部まで読みとり優劣を判定する。その際、1000分の1秒以上の差があれば優劣を判定する。それでも判定できない場合は、同タイム者、チームまたは代理人によって抽選する。

13. 走高跳・棒高跳におけるバーの上げ方は次の通りである。（天候、その他の条件で変更する場合もある）

種目		練習					
男子	走高跳	1m40	1m45	~5cm	1m85	1m88	~3cm
女子	走高跳	1m15	1m20	~5cm	1m50	1m53	~3cm
男子	棒高跳	3m20	3m30	~20cm	3m90	4m00	~10cm
女子	棒高跳	2m20	2m30	~20cm	2m70	2m80	~10cm
男子	混成走高跳	1m25	1m30	1m35	1m40	1m45	~5cm
女子	混成走高跳	1m10	1m15	1m20	1m25	1m30	~5cm

◎県大会出場決定のためのバーの上げ下げは走高跳では2cm、棒高跳では5cmとする。

14. 競技用具について

競技に使用する用器具は、主催者が用意した物を使用する。ただし、個人所有の棒高跳用ポールは、検査に合格したものに限り使用できる。（検査は現地で行う）

15. 競技場の中に商品名のついた衣類・バックを持ち込む場合について

競技場内に、下記規定以外の製造会社・ロゴがついた物品を持ち込むことは、規定に抵触するので慎むこと。

- ①上半身の衣類 製造会社名/ロゴ：1カ所・40cmまで文字高さは5cm以内
学校名/ロゴ 大きさ制限なしで前後に1つずつまで。
- ②下半身の衣類 製造会社名/ロゴ：1カ所・40cmまで文字高さは5cm以内
学校名/ロゴ 大きさ制限なしで1つまで。
- ③バック・タオル（ブランケット含む）
製造会社名/ロゴ：1個・最大40cmまで文字高さは5cm以内
- ④ソックス・帽子・手袋（対になっているものはそれぞれに1つずつ）
製造会社名/ロゴ：1個・最大6cmまで文字高さはcm以内

16. 抗議について

競技規則第146条による。

コロナウイルス感染リスク軽減について

1. 3密（密閉・密集・密接）の回避

①ソーシャルディスタンスの確保

*人と人との身体的距離のこと、できるだけ2m最低1mを目安に間隔を空ける。

②こまめに手洗いまたは手指の消毒を行い手を清潔に保つ。物の受け渡しは極力避け、避けられない場合も、手洗い・手指の消毒をする。

2. 共通事項

①大会当日（その日ごとに）、来場者すべての健康チェックシートを顧問がまとめて提出する。提出されない場合は参加（来場）を認めない。

*以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせること。

・体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）

・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合

・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

*提出前に、提出するデータをコピー又は写真に撮り、自身でも保管すること。

②運動時以外のマスクの着用、手洗い・洗顔を徹底する。但し、マスク着用による熱中症に気をつける。

③マイタオルを持参すること。

④トイレ使用後は便座の蓋を閉めてから流すこと。

⑤ゴミは各自持ち帰る。

⑥競技会参加者は競技会参加後、2週間以内に発熱などの症状が4日以上続く場合は必ず最寄りの開催自治体の保健所（医師等）に報告・相談し、大会主催者に報告する。

3. 競技者

①ウォーミングアップは原則、個別に行う。

②競技用具使用後は手洗い・手指の消毒をする。

③更衣室の滞在は短時間とし、シャワールームの使用を禁止とする。

*更衣室の開放は女子のみとする。

④運動中につばや痰を吐くことは極力行わない。

⑤体液の付着したゴミは自己責任で処理する。（基本的に持ち帰り）

4. チーム関係者・応援・観客

①無観客で実施する。

②大声を出しての応援・指示、集団での応援を行わない。

③ミーティングを行う必要がある場合は、三密を避けること。

5. トラック種目注意事項

①スタート位置やフィニッシュ後に留まることを短時間とする。

②レース中のマスク着用は義務づけはないが、招集中・移動中・待機中はマスクを着用する。但し、マスク着用による熱中症に気をつける。

③レース後、手洗い・洗顔を徹底する。

6. フィールド種目注意事項

①待機場所における競技者同士のソーシャルディスタンスを確保する。

②投てき競技で用具を共用した場合、競技終了後の手洗い・洗顔を徹底する。また、試技の前後に手指の消毒を実施し、競技中に不用意に手で顔を触らぬように注意する。跳躍種目における着地マットや砂場も同様である。

- ③滑り止め（炭酸マグネシウム）利用については、共有しない方法で実施する。競技役員から適量を受け取る方法や小分けにして競技者に渡す方法、また競技者の持ち込みも可とする。
- ④助走練習、投てき練習時に並ぶ時はソーシャルディスタンスを確保する。
- ⑤競技者同士の会話は極力避け、待機中はマスクを着用する。

7. 個人情報取得の同意

①個人情報の取得目的に明記

- ・競技運営目的以外に感染症予防対策目的として個人情報を取得する旨の同意を取得する。

②個人情報の第三者提供

- ・大会主催者が保健所・医療機関等の第三者へ情報を提供することへの同意を取得する。

③個人情報の保管期間

- ・取得した個人情報は大会終了後少なくとも1か月以上とする。
- ・保管期間を過ぎた当該情報は、適正かつ速やかに廃棄をおこなうとともに、廃棄した証を保管する。